出願書類の記入の仕方について

- 1 出願書類の記入の仕方 その1 (県北地区高等学校の統一事項)
 - ① 全ての書類において、高等学校名等を書く際、「長崎県立」は省略してください。 〔例〕「波佐見 (高等学校長様)」「波佐見 (高等学校)」
 - ② 「入学願書」「調査書」「志願者名簿」などの同一項目(志願者及び保護者の氏名、住所、生年月日、志願学科等)については、同一にしてください。 また、異体字に注意してください。
 - ③ 「入学願書」「調査書」の「志願者の現住所」は、市または郡から記入してください。ただし、 県外からの志願者については都道府県名から記入してください。 〔例〕「東彼杵郡波佐見町長野郷312-5」「佐賀県武雄市朝日町〇〇一〇〇」
 - ④ 「入学願書」の「志願者の略歴」の小・中学校名は、「〇〇市立」「〇〇郡〇〇町立」から記入してください。ただし、県外の受検者については都道府県名から記入してください。 〔例〕「東彼杵郡波佐見町立波佐見(中学校入学)」「広島県広島市立翠(中学校入学)」
 - ⑤ 空欄への斜線の引き方については、県教育委員会「令和4年度長崎県公立高等学校入学者選抜実施要領」(以下、「実施要領」と記載)に従ってください。

「実施要領」P9〇「調査書の記入・作成要領等(留意事項)」から抜粋

- ○「行動の記録」「特別活動の記録」及び「各教科の記録」の各欄を除き、特に指示がない場合、記入事項がない欄は空欄とせず、斜線を引くこととする。
- ○斜線は左上から右下、右下から左上のどちらでもよい。
- ○斜線を引く欄が上下や左右に連続する場合、一括して斜線を引いてよい。
- 2 出願書類の記入の仕方 その2 (波佐見高校への統一事項)
 - 「コース」はありません。下記の図を参考に、抹消線または斜線を引いてください。
 - 抹消線については、——が原則です。



	学	科	コース	
第1志望				または
第2志望				
第3志望				

	学	科	コース
第1志望			
第2志望			
第3志望			

- 3 出願書類の記入の仕方 その3 (各様式別)
 - ①「前期選抜 A 特色選抜 入学願書」(様式1-1)
 - ・「志望学科・コース」には、「普通」「商業」「美術・工芸」の**いずれか1つ**、その名称を記入してください。

- ②「前期選抜 B 文化・スポーツ特別選抜 入学願書」(様式1-2)及び「前期選抜 B 文化・ス ポーツ特別選抜 志願理由書」(様式2-1)
 - •「前期 B文化・スポーツ特別選抜」において、「美術・工芸科」の募集はありません。
 - 「志望学科・コース」には「第2志望」まで記入できます。できれば第2志望まで記入すること をお勧めします。「第2志望」がなければ、斜線を引いてください。
 - 「第3志望」の欄は斜線を引いてください。
 - •「入学後の活動種目・分野」には、「野球」を記入してください。
 - 「主な実績・結果」には上位の大会から記入してください。大会名が長い場合は、略称でかまい ません。空欄には斜線を引いてください。
 - 「主な実績・結果」に添付する賞状・新聞記事等の写しは、A4判サイズにしてください。
- ③「後期選抜 入学願書」(様式1-4)
 - 「志望学科・コース」には「第3志望」まで記入できます。希望しない場合は斜線を引いてくだ さい。
- ④「写真票」(様式3-5)
 - 写真はデジタルカメラの写真も可としますが、志願者本人であることが確認できるものでお願い します。
 - 写真裏に名前は記入しないでください。しっかり糊付けして剥がれないようにしてください。
- ⑤「志願者名簿」(様式3-1)
 - 該当する選抜の欄に1つだけ〇印をつけてください。
 - 「中学校名」は簡潔表記でかまいません。ただし、県外の中学校は県名からお願いします。
 - 〔例〕東彼杵郡波佐見町立波佐見中学校 → 波佐見

佐世保市立早岐中学校

→ 早岐

- 佐賀県武雄市立武雄中学校 → 佐賀県武雄市立武雄中学校
- 前期選抜では、「A 特色選抜」「B 文化・スポーツ」別に作成してください。
- ・「普通科」「商業科」「美術・工芸科」の順に記入してください。その際、学科ごとに1行空けて ください。
- 「備考」に志願者の志望学科(第1志望のみ)を記入してください。ただし、2人目以降は「ハ」 で表記してもかまいません。
- 「既受検校」は、「既受検校」がない場合は空欄のままです。斜線の必要はありません。
- ・受検の際、配慮が必要な生徒について、副申書を添付される場合があるには、「備考」に「副申 **書あり」と記入**してください。
- ⑥「送り状」(様式3-2)
 - 「送付先Eメールアドレス」は、中学校の校長先生の公的アドレスを記入してください。

- ⑦「調査書」(様式6-1)
 - •「志望学科・コース」には、志望順に「普通」「商業」「美術・工芸」の名称を記入してください。 第2、第3志望を志願しない場合は斜線を引いてください。
 - •「出欠の記録」の「欠席の主な理由」には、各学年 10 日以上の欠席がある場合、必ず記入してください。
 - •「願書」「調査書」ともに、次の項目で不備がある場合、電話で問い合わせることがあります。

志願者氏名、保護者氏名・現住所・ふりがな・生年月日など

- ⑧「配慮措置申請書」(様式4-1)、「県内特殊事情証明願」(様式4-2)、「県外からの入学志願に関する特殊事情承認願」(様式4-3、4-4)、「県外からの入学志願に係る保証人届」(様式4-5)、「欠格条項調査書」(様式4-6) など
 - 氏名等の書き方は上記に準じます。
 - ・ ⑧にあげた文書については、本冊子 P25~P35で詳しく説明しています。
- 4 その他 (入試全般について)
 - ・郵送による出願は、必ず簡易書留とし、出願書類に返信用封筒(①長3封筒 ②あて先(出願中学校の校長あて)を明記、③簡易書留料金の切手を貼付)を添付してください。
 - ・窓口での出願手続きの際は、**生徒氏名のゴム印**を持参してください。願書受理の際の時間の節 約等にご協力ください。
 - 受検票を紛失した場合には、中学校長を通じて、速やかに連絡してください。再発行の手続きが必要となります。
 - 前期、後期とも上履きが必要です。
 - ・使用を認められていない物品の検査場への持ち込みはできません。(波佐見高校においては、 下敷きの使用はできません)
 - 検査当日の遅刻・欠席については、必ず連絡してください。
 - 出願後、受検を取り消す場合には、本冊子添付の「受検取消届」を利用されてもかまいません。
 - 合格発表後、入学を辞退する場合には、本冊子添付の「**合格辞退届」**を利用されてもかまいません。
 - 合格発表に関する電話での問い合わせには、一切応じることができません。
 - ・学校案内、募集要項、本日の説明資料は、本校のホームページで閲覧及びダウンロードできます。